

相談電話 0172-33-7830 (毎日12:00~21:00)

沈黙の支えによって

NPO法人あおもりいのちの電話
理事長 石川 徹一

あおもりいのちの電話が開設してから、早いものでこの4月で20年の月日が流れました。言葉に出来ない感謝でいっぱいです。相談員の減少もあり、すべてにおいて電話を取る事の出来ない時間帯はありますが、20年間、毎日電話を取り続けることが出来たことは、相談員のみならず、今日まで変わることなく貴い支援してくださる多くの方々がおられたことを心新たに思い起こしています。改めて心から感謝申し上げます。

さて、電話を受ける際、相談員にとって、克服の難しい、時には足をすくわれかねない苦手のひとつに「沈黙」があります。言葉が途切れてしまうことは、誰もが経験する恐怖です。「何か言わなければ!」との強迫観念が襲ってきます。場を取り繕うように取りあえず発する言葉は、殆どの場合外的外れです。

人間は沈黙を恐れます。一種の死の匂いが漂うように感じるからでしょう。対話において、言葉が途切れ、沈黙が支配しはじめると、不安がそこに忍び込みます。そして、慌てて、「ともかく」言葉を発することとなります。そこでの言葉は、場を取り繕うための、不安を解消するための、コーラーの心に寄り添うことの出来ていない「ことば」となります。

聖書の中に、姦淫の現場で捕らえられた女をめぐる、イエスと反対勢力の対決の場面があります。彼らはイエスに、女をどのように扱うべきかを問います。「モーセはこのような女は石で打ち殺せと行っているが、おまえはどうするのか?」と。それに対しイエスは、しばらくの時、身をかがめ地面に何かを書いて沈黙をします。イエスを糾弾する熾烈さを増す激しい言葉の中で、長い沈黙を経て発せられたイエスの言葉は、「あなたの方で罪のない者が、先ずこの女に石を投げつけるがよい」でした。罪を犯した女を介し、イエスに

向けられていた問いが、今や、翻って激しく自分達を追い詰めることとなったのです。そしてイエスは「また身をかがめ、地面にももの書きつけられた(再び沈黙した)」とあります。そしてイエスを陥れようとした人々は去っていきます。

「沈黙」、それはわたしたちの不安を取り繕うために言葉を探す時ではなく、コーラーの思いを共に分かち合う時として差し出されたものなのではないでしょうか? 「沈黙が常に傍にあるということは、ゆるしと愛が傍にあることを意味している。沈黙はゆるしと愛のための自然な土台にほかならないからだ」(M・ピカート)

沈黙を聴くことはもちろん、容易ならざることであるのは言うまでもありません。ラジオは、ダイヤルが合っていなければ音声は聞こえず沈黙しているだけです。しかし、ダイヤルが合ってくると言葉が、音楽が聞こえてきます。それと同じように、沈黙は相手の心の周波数に、こちらの心の周波数を合わせるためのまたとない良き機会と考えることは出来ないでしょうか。沈黙に限らず、いのちの電話を通しての関わりは、こちら側のパーソナリティが究極的には問われているように思います。心に寄り添うことの難しさを改めて覚える今日此の頃です。

このことを考える中で、「あおもりいのちの電話」もまた、深い、多くの方の沈黙によって支えられてきたことを覚え、感謝が溢れます。

泣~~は~~泣かぬ苦しきは 鳴~~は~~鳴りなかなかに
鳴かぬ螢が身を焦がす (堀川御所桜)
音もせで思いに燃ゆる道こそ
鳴~~は~~虫よ洗われなけれ
—後捨遺和歌集(源 重之)—

資金ボランティアとして皆様のご支援を!

あおもりいのちの電話は、相談電話、相談員養成費、広報活動費、センター管理費等で、年間550万円が必要です。皆様の温かいご理解とご支援で活動していますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

- ☆ 正会員
(個人)年間 1万2千円
- ☆ 賛助会員
(個人) A:1万2千円 B:1万円 C:5千円 D:3千円
(団体) A:10万円 B:5万円 C:3万円 D:1万円

◇振込先

- ①郵便振替 02300-2-3761 特定非営利活動法人あおもりいのちの電話
- ②みちのく銀行 弘前営業部 (普)2009914 特定非営利活動法人あおもりいのちの電話

「いのちの電話」統一番号 0570-783-556 (毎日10時~22時)



特定非営利活動法人あおもりいのちの電話
〒036-8691 青森県弘前郵便局私書箱29号
事務局 TEL 0172-38-4343
FAX 0172-38-5355

発行日 2015年8月1日
発行人 石川 徹一
編集 事務局

◇2014年度事業報告

- I. 電話相談事業
 ・受付時間 12:00～21:00 年中無休
 ・電話機 2台 ・実働相談員43名
- II. 相談員養成・研修事業
 (1) 第21期生相談員養成
 ・養成講座第1課程
 「傾聴から始まるカウンセリング基礎講座」
 5月31日～7月19日(毎週土曜日) 於:弘前市
 受講者 23名
 ・相談員希望者の面接 7月26日
 希望者 15名
 ・第2課程(人間関係基礎訓練)
 9月6日,13日,28日,10月4日
 1泊研修会 9月20日～21日
 受講者14名
 ・第3課程(精神疾患の理解と対応他)
 11月8日,15日,29日,12月13日
 受講者14名
 ・第4課程(ロールプレイング)
 1月31日,2月7日,日,14日,21日,28日,3月7日
 14日,21日,28日,4月4日,11日
 受講者14名
 (2) 相談員研修
 ・全体研修会Ⅰ 5月24日
 ・ファミリーーター研修会 11月1日
 講師:福山清蔵氏
 ・一日研修会 11月2日 講師:福山清蔵氏
 ・継続研修会 毎月1回開催
 ・スキルアップ研修会Ⅱ 6月25日,7月8日,9月25日
 10月9日,28日
- III. 普及・広報事業
 ・機関紙「あおもりいのちの電話」
 ・周知用ポスター,ミニカード配布
 ・チャリティー落語会 11月28日
 出演:柳家小三太氏
- IV. 会務運営
 (1) 諸会議の開催
 ・理事会 4回
 ・研修委員会 12回
 ・広報委員会 4回
 (2) 連盟関係諸会議、研修等の参加
 ・連盟総会 6月5日 於:東京
 ・事務局長会議 7月1日～3日 於:東京
 ・全国相談員研修会 11月13日～15日 於:群馬
 ・日本自殺予防シンポジウム 9月3日 於:北九州
- V. 厚生労働省補助事業
 ・フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」実施
 毎月10日実施(12:00～21:00)
 ・自殺予防講演会 8月30日 講師:吉田宏美氏

- VI. 青森県補助事業
 ・県民のための自殺予防フリーダイヤルの実施
 毎月1日実施(12:00～21:00)
 ・公開講座 2月28日 講師:柳田邦男氏

◇2015年度事業計画

- I. 電話相談事業
 ・受付時間 12:00～21:00 年中無休
 ・電話機 2台
- II. 相談員養成・研修事業
 (1) 第22期生相談員養成
 ・養成講座第1課程
 「傾聴から始まるカウンセリング講座」
 開催場所:十和田市、弘前市
 5月30日～7月11日(毎週土曜日)
 ・相談員希望者の面接(7月18日)
 ・第2課程(人間関係基礎訓練)8月～
 ・宿泊研修 10月3日～4日
 ・第3課程(精神疾患の理解と対応他)11月
 ・第4課程(ロールプレイング)3月～4月
 (2) 相談員研修
 ・全体研修会5月23日,8月29日
 ・ファミリーーター研修会 10月31日
 講師:日高正宏氏
 ・一日研修会 11月1日 講師:日高正宏氏
 ・継続研修会 毎月1回開催
 ・スキルアップ研修会Ⅲ 5月～7月
- III. 普及・広報事業
 ・機関紙「あおもりいのちの電話」発行
 No.43,44発行
 ・周知用ポスター、ミニカード配布
 ・カルチャアロード出展
 ・チャリティーコンサート 未定
- IV. 会務運営
 (1) 諸会議の開催
 ・理事会 ・研修委員会
 ・広報委員会
 (2) 連盟関係諸会議、研修会等の参加
 ・連盟総会 ・事務局長会議
 ・日本自殺予防シンポジウム
 ・全国相談員研修会 ・研修者担当セミナー
- V. 厚生労働省補助事業
 ・フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」実施
 毎月10日実施(12:00～21:00)
 ・自殺予防講演会 未定
- VI. 青森県補助事業
 ・県民のための自殺予防フリーダイヤルの実施
 毎月1日実施(12:00～21:00)1月は15日
 ・公開講座 3月12日(土) 講師:水谷修氏

[2014年度決算・2015年度予算]

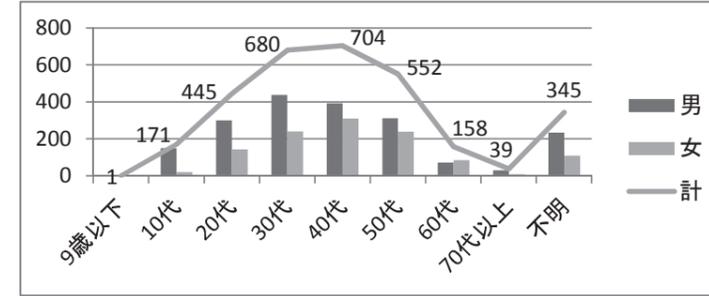
〈収入の部〉		
科目	14年度決算	15年度予算
1.会費収入		
1)正会員費	474,000	600,000
2)賛助会員費	2,255,177	2,400,000
2.事業収入		
1)受講料	465,000	350,000
3.寄付金	217,844	150,000
4.補助金	1,840,000	1,840,000
5.配分金	100,000	100,000
6.雑収入	38,073	27,035
小計	5,390,094	5,467,035
7.前年度繰越金	299,168	312,965
収入合計	5,689,262	5,780,000

〈支出の部〉		
科目	14年度決算	15年度予算
1.事業費		
1)電話相談業務事業費	1,837,436	1,830,000
2)相談員養成・研修事業費	2,216,270	2,200,000
3)活動普及啓発事業費	123,402	280,000
2.管理費	1,048,469	1,000,000
3.分担金	117,000	120,000
4.予備費	33,720	50,000
小計	5,376,297	5,480,000
5.次年度繰越金	312,965	300,000
支出合計	5,689,262	5,780,000

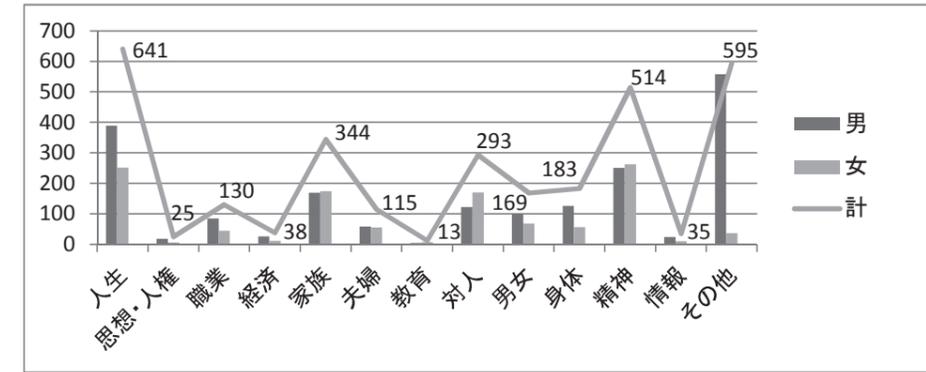
(単位:円)

◇総受信数 3,095件 (男性:1,934件 女性:1,161件)

1. A.年代別



B.問題別



2. 自殺志向件数

	念慮	危険	予告通告	実行中	計
男性	214	14	5	0	233
女性	201	12	7	0	220
計	415	26	12	0	453

3,095件のうち、自殺志向は全体の14.6%を占めている。
 (男性:12.1% 女性:18.9%)

3. 県民フリーダイヤル 45件 (男性:5件 女性:40件)

4. 開局からの総受信件数 68,729件 (男性:44,292件 女性:24,437件)

